

# 指定課題一覧

## 指定課題共通テーマ「今年の抱負」

日本では古くから、正月にお年始の風習が盛んでした。旧年中の交流を謝し、新年を祝い、今年の抱負（決意）を述べ、一層の交流を願うのです。遠方の相手などには手紙で年始を代用することが慣例となったのが年賀状・年賀はがきです。

書き初めは、初めて文書を書く宮中の行事として始まりましたが、新年に改まった心で抱負（決意）を書く行事の意味合いが強くなりました。

書文協では、両コンクールともに、新年の改まった気持ちを書いていただく機会として、共通テーマを「新年の抱負」としました。決意、目標は自分にとって前向きで、世の中のためにもなることが大事です。とくに中学生以上では「おおやけ（公）」の為になることを意識した課題文を多くしました。

### 表記上の注意点

#### ①筆記具

年賀はがきは、えんぴつかペンで書くことができます。書文協では、えんぴつ以外ではプラスチックペンを推称しています。

#### ②氏名

ひらがな・漢字表記を原則としますが、応募者に事情がある場合は、カタカナ、アルファベットも使えます。教室生は教室指導者を通して書文協本部に問い合わせてください。就学前幼児は、名（ファーストネーム）だけでも可です。

#### ③原文表記との違い

原文が漢字でも指定課題はひらがな表記の場合があります。学習指導要領では古文に親しむことが奨励されており、歴史的仮名遣いは一部で残しました。散文では句読点を伏しました。

#### ④書き初め自由課題の原則

（イ）各教科書会社が出版している書写教科書に掲載されている書き初め手本の文言は、共通テーマ「今年の抱負」になじむものと見なしますので、それらを自由課題の文言として使って結構です。

(ロ) 用紙は縦書き、縦使用とします。文字によって表現することとし、審査は、止め、はね、払いや点画、配置の良さなどを考慮して行われます。自由課題の部も学年配当漢字など学習指導要領に準拠します。

(ハ) 自由課題の部は、指定課題を異なる用紙で書いたものを含め計 5 点まで出品できます。そのうち最も優秀な 1 点に賞が授与されます。小学生漢字は学習指導要領が定める学年配当漢字を原則とします。総合大会では学年前を基準としましたが、伝統文化大会は学年末に近い大会であることから、該当学年配当の漢字を使用することができます。

## 年賀はがきコンクール

- |          |  |
|----------|--|
| 幼児（年少年中） | つくる  |
| 幼児（年長）   | おめでとう  |
| 小 1      | おめでとう<br>きちんとあいさつ<br>三十年正月<br>小一 氏名            |
| 小 2      | おめでとう<br>たくさんの本をよみます。<br>三十年正月<br>小二 氏名        |
| 小 3      | あけましておめでとう<br>朝ごはんをしっかり食べます。<br>三十年正月<br>小三 氏名 |

- 小4 新年おめでとう  
ございます  
たくさんの星ざをおぼ  
えたいと思います。  
平成三十年正月  
小四 氏名
- 小5 新年おめでとう  
ございます  
みんなで仲良くするよ  
う話し合います。  
平成三十年正月  
小五 氏名
- 小6 明けまして  
おめでとうございます  
自分の考えを持って、多  
くの人の意見を聞きます。  
平成三十年正月  
小六 氏名
- 中学（楷書、行書同一） 明けまして  
おめでとうございます  
歴史や公民の教科をよく  
学んで、日本のことをし  
っかり勉強します。  
平成三十年元旦  
中一、二、三 氏名
- 高・大・一般（行書） 謹賀新年  
手書きの意義を理解し、  
日本語を継承発展させ、  
伝統文化を守ります。  
平成三十年元旦  
氏名

## 書き初め展覧会

幼年（年少一年長）	半紙	つ
小1	半紙	かつ
小2	半紙	よむ
小3	八ッ切	明るく
小4	八ッ切	字を書く
小5	八ッ切	日新の志
小6	八ッ切	信じる仲間
中1行書	八ッ切	上善如水
中2行書	八ッ切	限界に挑む
中3行書	八ッ切	至誠天に通ず
高校	半切	<漢字の部> 百尺竿頭進一步
		<かなの部> 日本が ここに集る 初詣
大学	半切	<漢字の部> 善不積 不足以成名 悪不積 不足以滅身
		<かなの部> 新しき年の初めにかくしこそ 千年をかねて 楽しきを積み